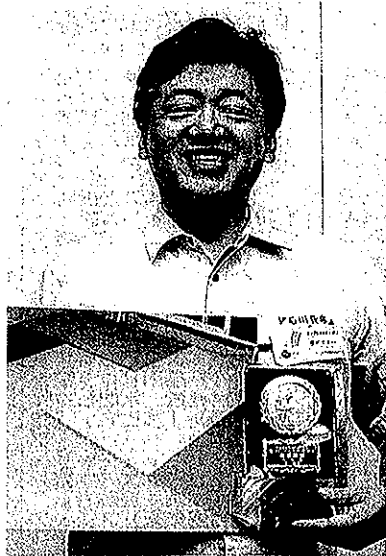


# 斬新匠のカラフル畳

## 宇都宮・石川さん 全国選手権で最優秀

宇都宮市中央の畳職人石川敏一さん(48)が、畳職人や生産者らで作る全国畳産業振興会(京都府)が開いた「第1回畳ドクター匠の技全国選手権」で最優秀賞を受賞した。



「畳ドクター匠の技全国選手権」で最優秀賞を受賞した石川さん

同選手権は、職歴10年以上のキャリアなどを持つ職人が認定される「畳ドクター」の斬新なアイデアや取り組みを表彰するもの。石川さんは、色とりどりの畳をカラフルに敷き詰める「モダン乱敷き畳」を開発し、「デザイン性に優れており、若い世代にも受け入れやすい。畳の市場開拓にもつながる」と、対象となった全国の56職人の中で最高の評価を受けた。

石川さんは「石川畳店」の3代目。高校卒業後に畳職人となり、職歴は30年。「モダン乱敷き畳」は「個性的で明るい部屋を作りたい利用客にアピールしたい」と約4年前から取り組み、これまでに40件以上の

注文を受けたという。青や赤の畳を組み合わせ20パターンの中から選んでもらう。

石川さんは「これからもお客さんに喜んでもらえるような提案をしていきたい」と話している。